



医学系総合研究棟（治療学研究棟）の南玄関前にある石碑には「千葉大学医学部」の名が刻まれているが、これは医学系総合研究棟（治療学研究棟）の完成に際して、高木聖雨（たかき せいう）先生に揮毫いただいたものである。

高木 聖雨（たかき せいう）

本名・高木茂行。1949年岡山県総社市生まれ。現代書壇を代表する漢字書家のひとり。

父はかな書家の故・高木聖鶴氏（文化勲章・文化功労者）、師は故・青山杉雨氏（文化勲章・文化功労者）。

2017年には「恩賜賞（おんししょう）・日本藝術院賞」を受賞。

現在は大東文化大学名誉教授、日展理事、全国書美術振興会理事長などを務め、2020年には日本藝術院会員に就任。後進の育成に努めるとともに、日本の書道文化をユネスコ無形文化遺産に登録をめざすなど、日本書道界の中心で活躍している。

2018年市川海老蔵主演歌舞伎「源氏物語」の題字を手掛けた

東京ドームでの巨人中日戦前の改元記念セレモニーで3.2×6メートルの用紙に「令和」の文字を揮毫

高木聖雨先生の教え子の中塚翠涛（なかつかすいとう）氏は、大河ドラマ「麒麟が来る」の題字を手掛けた

現職

日本藝術院会員
公益社団法人日展理事
公益財団法人全国書美術振興会理事長
公益社団法人全日本書道連盟副理事長
読売書法会最高顧問
謙慎書道会理事長
大東文化大学名誉教授
北京大学書法芸術研究所客員教授
西泠印社名誉理事
寄鶴文社理事長

略歴

1949 0歳 岡山県総社市に生まれる
1967 18歳 青山杉雨に師事
1989 40歳 第21回日展特選受賞
1993 44歳 第25回日展特選受賞
2001 52歳 日展審査員（以後5回）
2007 58歳 第38回日展会員賞受賞
2015 66歳 謙慎書道会理事長（至現在）
改組新第2回日展文部科学大臣賞受賞
2016 67歳 全国書美術振興会理事長（至現在）
2017 68歳 恩賜賞・日本藝術院賞受賞
2018 69歳 日展理事（至現在）
2020 71歳 日本藝術院会員（至現在）
2021 72歳 紺綬褒章（5回受賞）